

少しでも患者さんの負担を減らしたい。その願いがチームの絆を生む。



「“患者さんのニーズにいかに応えるか”を追求しています」という営業。

「最先端技術をどう活かすか。患者さんの視点で考えることが大切」という開発。

「患者さんや医療関係者の『生の声』を営業や開発の担当者にフィードバックします」というコンタクトセンター。

三和化学研究所の診断薬事業は、それぞれの職種の一人ひとりが、

「糖尿病患者さんの負担を少しでも減らしたい」という思いで、力を合わせ、
血糖自己測定器を提供してきました。

そして現在、0.6 μ Lというゴマ粒程度の血液量で、

約5秒で簡単かつ正確に測定できる製品を世の中に送り出しています。

「ありがとう」。

そんな患者さんや医療関係者の方々の声が、私たちのなによりの原動力。

これからもチームの力で患者さんを支え続けたい。それが私たちの願いです。

山田さんわ、
佐藤さんわ、
みなさんわ、
三和化学研究所。



人にやさしい“くすり”を世界の人びとに



株式会社 三和化学研究所

医薬品、診断薬、医療・介護用食品